

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム音和の家

作成日: 平成 27 年 1 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	今年度においては身体拘束廃止に関する外部研修や事業所内研修が実施されていない。	身体拘束廃止等に関する外部研修および内部研修に積極的に参加する。	法人として権利擁護等に関する内部研修を年に1回定期的を実施する。	12月実施済
2	35	年2回の防災訓練の他に、避難誘導訓練を行ってほしい。	法人合同の防災訓練の他にグループホーム単独で避難誘導訓練を実施する。	グループホーム単独の避難誘導訓練を年に1回以上実施する。	6ヶ月
3	26	本人・家族等の要望や状態の変化が無いようであっても月1回のモニタリングを基に3ヶ月毎の定期的な見直しを行ってほしい。	モニタリングの記録を基に職員間で話し合いを行い介護計画の作成に役立てる。	本人および家族の要望や状態の変化が見られないようであっても利用者毎に3ヶ月に1度ミーティングやケース会議の際に話し合いを行う。	3ヶ月
4	45	曜日や時間帯を決めずに本人の習慣や好みに合わせた入浴支援を行ってほしい。	入浴支援に関して個別の支援を今まで以上に充実できるようにする。	ミーティング等で業務の改善および見直しを検討し個別ケアの充実が図れるようにしていく。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。